

平成 30 年 12 月 18 日

知的財産ポートフォリオ構築に関して

株式会社 Aerial Lab Industries

この度、株式会社 Aerial Lab Industries (本社:東京都港区、代表取締役:小松周平/片野大輔、以下、「A.L.I.」)は、空のインフラ構築のために活用可能な特許等 27 件の知財ポートフォリオを構築致しました。

これには、主に物流分野で活用が欠かせない 3 次元の自動ルート飛行生成、LPWA を活用した位置補足を含む 3 次元の管制機能、ドローンの観ている映像を手元で確認可能なシステムから認証機能まで網羅し、予め決められた飛行ルートを往復し衝突回避まで行う配送に関する一連のシステムも含まれます。

これらを応用し、電線の電磁波を探知し点検をスムーズに実施することや様々な特定エリアにおけるルート飛行監視などからスポーツへの利用拡張も可能になります。

これらを活用し、ドローンによる空のインフラプラットフォームの拡大に貢献していきたいと考えています。

〔お問い合わせ先〕 E-mail:info@ali.jp (広報部)